農林だより　令和3年度11月号

長野県下高井農林高等学校　TEL 0269-82-3115（代）

ホットな情報は、QRコードから

農林市開催！！

11月６日（土）、道の駅ファームス木島平で「農林市」を開催しました。日頃の授業の中で生徒が丹精込めてつくった野菜・鉢花・米、さらには人気の加工品復刻版トマトケチャップ、バンブーキャンドルや炭俵などの工芸品、手打ちテイクアウトそば、キノコの駒打ち体験とほだ木の販売など、多種多様な商品を販売しました。さらに、目で楽しんでもらおうと「そば打ちの実演」、子どもたちに動物の愛くるしさを実感していただこうと「本校で飼育しているヤギとのふれあいコーナー」を設け、ご来場いただいた約450人の皆様に、実りの秋を楽しんでいただきました。今回で２回目となるファームス木島平での「農林市」ですが、生徒は６次産業化の実践的な活動の場として、「自ら栽培・製造したものをどのようにしたら販売することができ、利益を出せるようになるのか」「生産することの難しさや命の尊さ」「接客マナーやチームとして協働することの大切さ」などを学び、貴重な体験をさせていただきました。来年度は開催回数を増やし、日頃の学習の深化を図りたいと考えています。

収穫祭、西方仁也さんの講演

11月12日に「収穫までの労をねぎらい、収穫を喜び、収穫に感謝すること」「食べること・生きること・命について考えること」を目的とした、農業高校ならではの行事「収穫祭」を開催しました。コロナ禍のため、学校で収穫した生産物で作った「豚汁と漬物」は準備できませんでしたが、私たちの命を支えてくれている多くの命に感謝し、赤飯をいただきました。式典の後、本校卒業生の西方仁也さんにご講演いただきました。西方さんは、リレハンメルオリンピック団体ラージヒルで銀メダルを獲得し、長野オリンピックではテストジャンパーとして、団体ラージヒル金メダル獲得に貢献した偉大な先輩です。その西方さんを主人公モデルにした映画が「ヒノマルソウル」です。講演では、長野オリンピック金メダリストの原田選手達との感動的な舞台裏を熱く語っていただくとともに、より高く遠くへジャンプするために乳製品摂取の有効性を理論的にお話いただきました。質疑応答では全ての質問に丁寧に答えてくださるなど、気さくな人柄に感銘を受けました。

下高井農林SDGｓ行動憲章

11月10日に行われた生徒総会において、年度当初より本校職員と生徒で検討を進めてきた　「長野県下高井農林高等学校SDGs行動憲章」を可決・制定しました。今後も引き続き、生徒・職員が一丸となり、私たちが学び生活する地域を知り、　地域の皆さんと手を携え、持続的な発展に貢献し、身近な課題解決に積極的に取り組みます。

長野県下高井農林高等学校SDGs行動憲章

　長野県下高井農林高等学校生徒・教職員一同は、本校の教育活動において、SDGsの目標達成に向けて地域とともに協働して前進することを目指し、ここに行動憲章を制定します。

（教育）　主体的に行動し学ぶ人の育成　多様な価値観を理解するとともに、自らの考えを持ち、主体的に地域の課題解決に取り組み、他者を思いやり行動する人となるため、「幅広い知識と専門的な知識・技能」の習得に励みます。

（研究・ものづくり）　新たな価値の創造と地域文化の継承　農林業及び環境への理解、農作物の栽培管理や地域文化の継承を基礎に、北信州の豊かな資源を最大限に活用した探究的な学びを展開し、地域の課題解決に取り組みます。

（人権）　礼儀を重んじ、自他を敬愛　地域連携等による他者と協働した学びの中で、多様な価値観を受入れ、相互理解を推進し、地域への自他の敬愛を図ります。

（食料・環境）　環境負荷低減　持続可能な地球環境の実現に寄与するため、食料の生産や森林資源の活用における環境負荷低減のための活動に主体的に取り組みます。

（地域発展）　住みやすい地域づくり　地域と密接に連携した活動等を通じ、自然環境を守るとともに住みやすい地域づくりを推進し、地域の発展を目指します。